

プロセス	フェーズ	備考	視点	IPGL参照先
イノベーション認識プロセス	イノベーションの姿勢と方向性の認識フェーズ		外部情報認識	
		1.1	プロセス	3-1-1. 将来に関する洞察(p.216) 3-1-2. 未来志向で考える(p.217)
		1.2	基本姿勢	2-1. 社会に関心を持つ姿勢(p.213) 2-2. 顧客価値・課題発見の姿勢(p.213) 2-3. 社会価値発見の姿勢(p.213)
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	3-1-1. 将来に関する洞察(p.216) 3-2-1. 企業理念・使命の再確認(p.218) 3-3-4. イノベーション経営方針の提示(p.222)
		2.2	基本姿勢	2-2. 顧客価値・課題発見の姿勢(p.213)
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	3-1-1. 将来に関する洞察(p.216) 3-1-2. 未来志向で考える(p.217) 3-1-3. イノベーションの理解(p.217) 3-2-2. 将来ビジョンの策定(p.219) 3-3-1. イノベーション・マネジメントの認識(p.220) 3-3-3. イノベーション経営方針の作成(p.221)
		3.2	基本姿勢	2-4. 経営者の意思表明の姿勢
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	3-1-2. 未来志向で考える(p.217) 3-1-4. イノベーション経営の必要性認識(p.218) 3-2-1. 企業理念・使命の再確認(p.218) 3-3-2. 課題認識の共有、認識ギャップの確認(p.221) 3-3-4. イノベーション経営方針の提示(p.222)
		4.2	基本姿勢	2-5. 経営者の思いを共有する姿勢(p.214)
			継続的革新	3-1-3. イノベーションへの継続的な取り組みの表明
		5.1	プロセス	3-1-1. 将来に関する洞察(p.216) 3-1-2. 未来志向で考える(p.217) 3-1-4. イノベーション経営の必要性認識(p.218) 3-2-2. 将来ビジョンの策定(p.219) 3-3-2. 課題認識の共有、認識ギャップの確認(p.221) 3-3-3. イノベーション経営方針の作成(p.221)
		5.2	基本姿勢	2-2. 顧客価値・課題発見の姿勢(p.213) 2-3. 社会価値発見の姿勢(p.213)
	イノベーションのプロデュースフェーズ		外部情報認識	
		1.1	プロセス	
		1.2	基本姿勢	2-2. イノベーション経営サイクルを活用する姿勢(p.227)
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	3-1-1. イノベーション目標の策定(p.232)
		2.2	基本姿勢	2-2. イノベーション経営サイクルを活用する姿勢(p.227)
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	3-1-1. イノベーション目標の策定(p.232) 3-1-2. イノベーション課題解決方針の策定(p.233) 3-2-1. イノベーション戦略の策定と共有化(p.233) 3-2-2. イノベーション重要成功要因の明確化と共有化(p.234) 3-2-3. イノベーション推進組織の立ち上げ(p.234) 3-2-4. イノベーション・プロジェクトの承認(p.235) 3-3. イノベーション経営サイクルの統括(p.235) 3-3-1. イノベーション・リスクマネジメント(p.235) 3-3-2. 価値創出プロセスのフェーズ・コントロール(p.236) 3-3-3. 価値実現フェーズのモニタリング・アンド・コントロール(p.236) 3-4. イノベーション経営の成果検証(p.237) 3-4-1. イノベーションへのモチベーションの維持・向上(p.237)
		3.2	基本姿勢	2-1. イノベーション認識4Cの姿勢(p.226) 2-2. イノベーション経営サイクルを活用する姿勢(p.227) 2-3. リスクテイクの姿勢(p.228) 2-4. プロデュースの姿勢(p.229) 2-5. イノベーションのサポートと経営管理の活用 of 姿勢(p.229)
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	3-2-1. イノベーション戦略の策定と共有化(p.233) 3-2-4. イノベーション・プロジェクトの承認(p.235) 3-3-3. 価値実現フェーズのモニタリング・アンド・コントロール(p.236) 3-4-1. イノベーションへのモチベーションの維持・向上(p.237)
		4.2	基本姿勢	2-3. リスクテイクの姿勢(p.228)
			継続的革新	
		5.1	プロセス	3-2-3. イノベーション推進組織の立ち上げ(p.234) 3-3. イノベーション経営サイクルの統括(p.235)
		5.2	基本姿勢	2-2. イノベーション経営サイクルを活用する姿勢(p.227)
	持続的イノベーションの認識フェーズ		外部情報認識	
		1.1	プロセス	
		1.2	基本姿勢	2-1. 組織は陳腐化する考え方の姿勢 2-3. 数字に追われない、現場志向の姿勢
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	
		2.2	基本姿勢	2-1. 組織は陳腐化する考え方の姿勢 2-3. 数字に追われない、現場志向の姿勢 2-4. Yes.andの考え方をする姿勢
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	3-1-1. イノベーション活動の振り返り 3-1-2. 新たなイノベーションの種・芽を探す 3-1-3. イノベーションへの継続的な取り組みの表明
		3.2	基本姿勢	2-1. 組織は陳腐化する考え方の姿勢 2-2. コミュニケーション活発化の姿勢 2-3. 数字に追われない、現場志向の姿勢 2-4. Yes.andの考え方をする姿勢
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	3-1-1. イノベーション活動の振り返り 3-1-2. 新たなイノベーションの種・芽を探す 3-1-3. イノベーションへの継続的な取り組みの表明
		4.2	基本姿勢	2-2. コミュニケーション活発化の姿勢 2-3. 数字に追われない、現場志向の姿勢 2-4. Yes.andの考え方をする姿勢
			継続的革新	
		5.1	プロセス	3-1-3. イノベーションへの継続的な取り組みの表明
		5.2	基本姿勢	2-2. コミュニケーション活発化の姿勢 2-3. 数字に追われない、現場志向の姿勢

プロセス	フェーズ	備考	視点	IPGL参照先
イノベーション実現 プロセス	イノベーションの 姿勢と方向性の 確認フェーズ		外部情報認識	
		1.1	プロセス	3-2. 変化をつかむ！(p.128) 3-3. 視点を変える！(p.128)
		1.2	基本姿勢	2-4. アイデアを尊重する姿勢(p.122) 2-5. 視点を変える姿勢(p.123) 2-6. 日常を観察する姿勢(p.123) 2-7. 好奇心を持つ姿勢(p.124) 2-11. ネットワーク拡大構築の姿勢(p.126)
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	3-2. 変化をつかむ！(p.128) 3-3. 視点を変える！(p.128)
		2.2	基本姿勢	2-4. アイデアを尊重する姿勢(p.122) 2-5. 視点を変える姿勢(p.123) 2-6. 日常を観察する姿勢(p.123) 2-7. 好奇心を持つ姿勢(p.124)
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	3-1. 自らを変える！(p.127) 3-5. イノベーションの方向性の確認(p.130) 3-5-1. 企業理念の再認識(p.130) 3-5-2. イノベーション経営方針の再確認(p.131) 3-5-3. 社会価値・顧客価値からの認識(p.131) 3-6. イノベーション方針の決定(p.132)
		3.2	基本姿勢	2-1. イノベーション経営方針の理解と超越の姿勢(p.121) 2-2. 疑問を持つ姿勢(p.121) 2-3. ゼロベースで考える姿勢(p.122)
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	3-4. 個人・チームで挑戦する！(p.129) 3-4-1. 気づきを生む日常行動と意識(p.129) 3-4-2. チームでの行動と意識(p.130)
		4.2	基本姿勢	2-8. 共感する姿勢(p.124) 2-9. 質問をする姿勢(p.125) 2-10. ダイアログをする姿勢(p.126) 2-11. ネットワーク拡大構築の姿勢(p.126)
			情報時代の事業網(継続的 革新)	
		5.1	プロセス	3-6. イノベーション方針の決定(p.132)
		5.2	基本姿勢	2-12. イノベーション認識 4Cの姿勢(p.126)
	価値実現フェーズ		外部情報認識	
		1.1	プロセス	3-2. 新事業の実行(p.209)
		1.2	基本姿勢	2-1. 社会・顧客の価値・課題重視の姿勢(p.203) 2-3. 経営環境の変化へ敏感に反応する姿勢(p.204) 2-6. 情報の収集・分析・共有・活用の姿勢(p.206)
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	3-2. 新事業の実行(p.209)
		2.2	基本姿勢	2-4. イノベーション積み重ねの姿勢(p.205) 2-5. トライアル・アンド・ファインディングの姿勢(p.205) 2-6. 情報の収集・分析・共有・活用の姿勢(p.206)
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	3-1. 新事業の立ち上げ(p.209) 3-2. 新事業の実行(p.209)
		3.2	基本姿勢	2-1. 社会・顧客の価値・課題重視の姿勢(p.203) 2-2. 多様な資源を活用する姿勢(p.204) 2-5. トライアル・アンド・ファインディングの姿勢(p.205)
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	3-1. 新事業の立ち上げ(p.209)
		4.2	基本姿勢	2-2. 多様な資源を活用する姿勢(p.204) 2-7. モデル化見える化の姿勢(p.206) 2-8. 収益構造の明確化の姿勢(p.206)
			情報時代の事業網(継続的 革新)	
		5.1	プロセス	3-2. 新事業の実行(p.209)
		5.2	基本姿勢	2-4. イノベーション積み重ねの姿勢(p.205) 2-9. 事業構造の見直しの姿勢(p.206) 2-10. 価値構造の見直しの姿勢(p.207) 2-11. イノベーションの仕組みを持続する姿勢(p.207)

プロセス	フェーズ	備考	視点	
価値創出プロセス	価値発見フェーズ		外部情報認識	
		1.1	プロセス	3-1. イノベーションの種出し、共感・思い・気づきの整理、シナリオの(p.146) 3-2. イノベーションの価値定義と閃き(新発想)(p.149) 3-3. イノベーション課題とT0-Baモデルの定義(p.152) 2-4. アイデアの創出(p.140)
		1.2	基本姿勢	2-1. 疑問を持つ姿勢(p.140) 2-2. 何にでも興味を示す姿勢(p.141) 2-3. 未来志向の姿勢(p.141) 2-4. Yes.andの考え方を示す姿勢(p.141) 2-5. 物事を極める姿勢(p.142) 2-6. 信念を貫く姿勢(p.142) 2-7. 考えを抽象化する姿勢(p.143) 2-8. ダイアログをする姿勢(p.143) 2-9. 共感する姿勢(p.144)
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	3-1. イノベーションの種出し、共感・思い・気づきの整理、シナリオの(p.146) 3-2. イノベーションの価値定義と閃き(新発想)(p.149) 3-3. イノベーション課題とT0-Baモデルの定義(p.152) 2-4. アイデアの創出(p.140)
		2.2	基本姿勢	2-1. 疑問を持つ姿勢(p.140) 2-2. 何にでも興味を示す姿勢(p.141) 2-3. 未来志向の姿勢(p.141) 2-4. Yes.andの考え方を示す姿勢(p.141) 2-5. 物事を極める姿勢(p.142) 2-6. 信念を貫く姿勢(p.142) 2-7. 考えを抽象化する姿勢(p.143) 2-8. ダイアログをする姿勢(p.143) 2-9. 共感する姿勢(p.144)
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	2-1. 疑問を持つ姿勢(p.140)
		3.2	基本姿勢	2-5. 物事を極める姿勢(p.142)
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	
		4.2	基本姿勢	2-1. 疑問を持つ姿勢(p.140) 2-4. Yes.andの考え方を示す姿勢(p.141) 2-5. 物事を極める姿勢(p.142) 2-6. 信念を貫く姿勢(p.142) 2-7. 考えを抽象化する姿勢(p.143) 2-8. ダイアログをする姿勢(p.143) 2-9. 共感する姿勢(p.144)
			継続的革新	
		5.1	プロセス	3-1. イノベーションの種出し、共感・思い・気づきの整理、シナリオの(p.146) 3-2. イノベーションの価値定義と閃き(新発想)(p.149) 3-3. イノベーション課題とT0-Baモデルの定義(p.152) 2-4. アイデアの創出(p.140)
		5.2	基本姿勢	2-1. 疑問を持つ姿勢(p.140) 2-2. 何にでも興味を示す姿勢(p.141) 2-3. 未来志向の姿勢(p.141) 2-4. Yes.andの考え方を示す姿勢(p.141) 2-5. 物事を極める姿勢(p.142) 2-6. 信念を貫く姿勢(p.142) 2-7. 考えを抽象化する姿勢(p.143) 2-8. ダイアログをする姿勢(p.143) 2-9. 共感する姿勢(p.144) 2-10. トライアンドファインディングの姿勢(p.144)
価値設計フェーズ			外部情報認識	
		1.1	プロセス	3-1. ビジネスシナリオ作成と顧客価値の評価(p.170) 3-2. ビジネスモデルの概要設計(p.175) 3-3. 投資計画・次フェーズ実行計画の作成(p.183)
		1.2	基本姿勢	2-1. 顧客価値設計の姿勢(p.162) 2-2. 顧客再発見の姿勢(p.163) 2-3. 価値構造見直しの姿勢(p.163) 2-4. モデル化・見える化の姿勢(p.163) 2-5. トライアル・アンド・ファインディングの姿勢(p.164) 2-6. 課題発見の姿勢(p.164) 2-7. 収益構造明確化の姿勢(p.165) 2-8. 関係者を巻き込む姿勢(p.165) 2-9. 多様性・可能性を重視する姿勢(p.165) 2-10. シンプルデザインの姿勢(p.166) 2-11. ALL-Winの姿勢(p.166) 2-12. 強み／弱み再発見の姿勢(p.167) 2-13. 事業構造見直しの姿勢(p.167) 2-14. 価値基準見直しの姿勢(p.167)
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	3-1. ビジネスシナリオ作成と顧客価値の評価(p.170) 3-2. ビジネスモデルの概要設計(p.175) 3-3. 投資計画・次フェーズ実行計画の作成(p.183)
		2.2	基本姿勢	2-1. 顧客価値設計の姿勢(p.162) 2-2. 顧客再発見の姿勢(p.163) 2-3. 価値構造見直しの姿勢(p.163) 2-4. モデル化・見える化の姿勢(p.163) 2-5. トライアル・アンド・ファインディングの姿勢(p.164) 2-6. 課題発見の姿勢(p.164) 2-7. 収益構造明確化の姿勢(p.165) 2-8. 関係者を巻き込む姿勢(p.165) 2-9. 多様性・可能性を重視する姿勢(p.165) 2-10. シンプルデザインの姿勢(p.166) 2-11. ALL-Winの姿勢(p.166) 2-12. 強み／弱み再発見の姿勢(p.167) 2-13. 事業構造見直しの姿勢(p.167) 2-14. 価値基準見直しの姿勢(p.167)
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	3-1. ビジネスシナリオ作成と顧客価値の評価(p.170) 3-3. 投資計画・次フェーズ実行計画の作成(p.183)
		3.2	基本姿勢	2-8. 関係者を巻き込む姿勢(p.165) 2-10. シンプルデザインの姿勢 -チーム・個人は、イノベーション・デザインは極カシンプルにしている。(p.166) 2-11. ALL-Winの姿勢(p.166) 2-13. 事業構造見直しの姿勢(p.167)
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	3-2. ビジネスモデルの概要設計(p.175) 3-3. 投資計画・次フェーズ実行計画の作成(p.183)
		4.2	基本姿勢	2-1. 顧客価値設計の姿勢(p.162) 2-3. 価値構造見直しの姿勢(p.163) 2-7. 収益構造明確化の姿勢(p.165) 2-8. 関係者を巻き込む姿勢(p.165) 2-9. 多様性・可能性を重視する姿勢(p.165) 2-10. シンプルデザインの姿勢 -チーム・個人は、イノベーション・デザインは極カシンプルにしている。(p.166) 2-11. ALL-Winの姿勢(p.166) 2-12. 強み／弱み再発見の姿勢(p.167) 2-13. 事業構造見直しの姿勢(p.167) 2-14. 価値基準見直しの姿勢(p.167)
			継続的革新	
		5.1	プロセス	3-1. ビジネスシナリオ作成と顧客価値の評価(p.170) 3-2. ビジネスモデルの概要設計(p.175) 3-3. 投資計画・次フェーズ実行計画の作成(p.183)
		5.2	基本姿勢	2-1. 顧客価値設計の姿勢(p.162) 2-2. 顧客再発見の姿勢(p.163) 2-3. 価値構造見直しの姿勢(p.163) 2-4. モデル化・見える化の姿勢(p.163) 2-5. トライアル・アンド・ファインディングの姿勢(p.164) 2-6. 課題発見の姿勢(p.164) 2-7. 収益構造明確化の姿勢(p.165) 2-8. 関係者を巻き込む姿勢(p.165) 2-9. 多様性・可能性を重視する姿勢(p.165) 2-10. シンプルデザインの姿勢(p.166) 2-11. ALL-Winの姿勢(p.166) 2-12. 強み／弱み再発見の姿勢(p.167) 2-13. 事業構造見直しの姿勢(p.167) 2-14. 価値基準見直しの姿勢(p.167)
価値実証フェーズ			外部情報認識	
		1.1	プロセス	3-1. 価値設計に対する実証検証(p.197) 3-2. 価値実現の判断と準備(p.199)
		1.2	基本姿勢	2-1. トライアル・アンド・ファインディングの姿勢(p.192) 2-2. 一貫性と柔軟性の姿勢(p.192) 2-4. モデル化見える化の姿勢(p.193) 2-5. 収益構造明確化の姿勢(p.194) 2-6. 事業構造見直しの姿勢(p.194) 2-7. 顧客再発見の姿勢(p.195) 2-8. 価値構造見直しの姿勢(p.195)
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	3-1. 価値設計に対する実証検証(p.197) 3-2. 価値実現の判断と準備(p.199)
		2.2	基本姿勢	2-1. トライアル・アンド・ファインディングの姿勢(p.192) 2-2. 一貫性と柔軟性の姿勢(p.192) 2-3. 積極的報告の姿勢(p.193) 2-4. モデル化見える化の姿勢(p.193) 2-5. 収益構造明確化の姿勢(p.194) 2-6. 事業構造見直しの姿勢(p.194) 2-8. 価値構造見直しの姿勢(p.195)
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	3-1. 価値設計に対する実証検証(p.197) 3-2. 価値実現の判断と準備(p.199)
		3.2	基本姿勢	2-2. 一貫性と柔軟性の姿勢(p.192) 2-3. 積極的報告の姿勢(p.193) 2-4. モデル化見える化の姿勢(p.193) 2-5. 収益構造明確化の姿勢(p.194)
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	3-1. 価値設計に対する実証検証(p.197) 3-2. 価値実現の判断と準備(p.199)
		4.2	基本姿勢	2-2. 一貫性と柔軟性の姿勢(p.192) 2-3. 積極的報告の姿勢(p.193) 2-4. モデル化見える化の姿勢(p.193) 2-6. 事業構造見直しの姿勢(p.194)
			継続的革新	
		5.1	プロセス	3-1. 価値設計に対する実証検証(p.197) 3-2. 価値実現の判断と準備(p.199)
		5.2	基本姿勢	2-1. トライアル・アンド・ファインディングの姿勢(p.192) 2-2. 一貫性と柔軟性の姿勢(p.192) 2-3. 積極的報告の姿勢(p.193) 2-4. モデル化見える化の姿勢(p.193) 2-5. 収益構造明確化の姿勢(p.194) 2-6. 事業構造見直しの姿勢(p.194) 2-7. 顧客再発見の姿勢(p.195) 2-8. 価値構造見直しの姿勢(p.195)

プロセス	フェーズ	備考	視点	IPGL参照先
イノベーション認識・ 体質構築プロセス	経営者のリー ダーシップフェー ズ		外部情報認識	
		1.1	プロセス	
		1.2	基本姿勢	
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	3-1-1. イノベーションに必要なリーダーシップ (p.248)
		2.2	基本姿勢	
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	3-1-1. イノベーションに必要なリーダーシップ (p.248) 3-1-3. 経営者が果たすべき責任 (p.250)
		3.2	基本姿勢	2-1. 経営者責務の姿勢 (p.247) 2-2. 経営者率先実行の姿勢 (p.247) 2-3. チャレンジ奨励の姿勢 (p.247)
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	3-1-2. 経営者が果たすべき役割 (p.249)
		4.2	基本姿勢	2-1. 経営者責務の姿勢 (p.247) 2-2. 経営者率先実行の姿勢 (p.247) 2-3. チャレンジ奨励の姿勢 (p.247)
			継続的革新	
		5.1	プロセス	3-1. リーダーシップ・役割・責任 (p.248)
		5.2	基本姿勢	
	イノベーター人 財の育成・活用 フェーズ		外部情報認識	
		1.1	プロセス	
		1.2	基本姿勢	2-2. パートナー参画の姿勢 (p.253)
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	3-1-1. イノベーター人財の必要性 (p.255) 3-2. イノベーター人財の活用 (p.256)
		2.2	基本姿勢	2-1. 価値創出プロセス考慮の姿勢 (p.253) 2-3. イノベーション活動整合の姿勢 (p.254)
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	3-1-1. イノベーター人財の必要性 (p.255)
		3.2	基本姿勢	2-1. 価値創出プロセス考慮の姿勢 (p.253)
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	3-1-3. イノベーター人財の育成 (p.255)
		4.2	基本姿勢	2-1. 価値創出プロセス考慮の姿勢 (p.253)
			継続的革新	
		5.1	プロセス	3-1-2. イノベーター人財能力要件の検討 (p.255) 3-1-3. イノベーター人財の育成 (p.255) 3-1-4. イノベーター人財の育成評価と改善 (p.256)
		5.2	基本姿勢	2-2. パートナー参画の姿勢 (p.253)
	柔軟なイノベ ーター組織環境の 構築フェーズ		外部情報認識	
		1.1	プロセス	3-2-2. 必要な人財の確保 (p.264)
		1.2	基本姿勢	
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	3-2-2. 必要な人財の確保 (p.264) 3-2-3. 人財の評価と新たな人財確保 (p.264)
		2.2	基本姿勢	2-1. イノベーション戦略理解の姿勢 (p.259) 2-3. 摩擦(抵抗)は起きる前提をもつ姿勢 (p.260) 2-4. 柔軟なイノベーション環境・体質を向上させる姿勢 (p.260)
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	3-2-1. 不確実性やリスクの発見と共有 (p.263)
		3.2	基本姿勢	
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	3-1-2. イノベーションを起こしやすい仕組み作り(風土) (p.262) 3-1-1. 柔軟な組織体制の構築の要件 (p.262)
		4.2	基本姿勢	2-1. イノベーション戦略理解の姿勢 (p.259) 2-2. コラボレーションの姿勢 (p.259) 2-4. 柔軟なイノベーション環境・体質を向上させる姿勢 (p.260)
			継続的革新	
		5.1	プロセス	3-3-1. イノベーション活動状況の評価と是正 (p.264) 3-3-2. イノベーションに関わる経営支援活動の評価と是正 (p.265)
		5.2	基本姿勢	2-2. コラボレーションの姿勢 (p.259)
	コミュニケーション と知の経営フェー ズ		外部情報認識	
		1.1	プロセス	
		1.2	基本姿勢	
			内部知識流通	
		2.1	プロセス	3-1-1. イノベーション・プロセスにおけるコミュニケーション (p.273) 3-1-2. イノベーション共有におけるコミュニケーション (p.273) 3-2-1. 個人の知識の蓄積 (p.274) 3-2-2. 個人知を集団知として共有 (p.274)
		2.2	基本姿勢	2-1. 自己変革の姿勢 (p.269) 2-2. 効果的コミュニケーションの姿勢 (p.269) 2-3. 知の見える化と共有の姿勢 (p.270) 2-4. 改善・改革の4Pの姿勢 (p.271) 2-5. 知のピラミッドと知の経営の姿勢 (p.271)
			効果的決定構造	
		3.1	プロセス	
		3.2	基本姿勢	2-1. 自己変革の姿勢 (p.269) 2-2. 効果的コミュニケーションの姿勢 (p.269) 2-4. 改善・改革の4Pの姿勢 (p.271) 2-5. 知のピラミッドと知の経営の姿勢 (p.271)
			組織フォーカス	
		4.1	プロセス	3-2-3. 集団知から組織知へ展開 (p.275) 3-2-4. 組織知からイノベーションのアイデア創出へ (p.275)
		4.2	基本姿勢	2-1. 自己変革の姿勢 (p.269) 2-3. 知の見える化と共有の姿勢 (p.270) 2-4. 改善・改革の4Pの姿勢 (p.271) 2-5. 知のピラミッドと知の経営の姿勢 (p.271)
			継続的革新	
		5.1	プロセス	
		5.2	基本姿勢	